

平成二十六年年度常盤中学校校長退任挨拶

ただ今は、内藤教育委員長様より過分なるご紹介と片桐教頭先生の心温まるお別れの言葉をいただき恐縮しております。

また、卒業式、離任式に引き続きお忙しい中、私のためにお残りいただいたご来賓の皆様、保護者の皆様、生徒の皆さんに心から御礼申し上げます。ありがとうございます。

縁あつて、教師歴三七年間の集大成としてこの常盤中学校に三年間奉職させていただきました。

私にとって、校長として最高の三年間でした。それは、素直で、前向き、努力家、そしてすばらしい伝統を築き上げ、すばらしい合唱を創れるみなさん、いつでも協力的で明るいPTA・地域の皆さんと共に、今ある常盤中学校を築こうと努力できたからです。

生徒の皆さん、常盤中学校は須坂でナンバーワンです。歌も勉強も、清掃もそして校友会も、誇りを持つてこれからの勉強や活動に励んでください。

特に、校歌をはじめ常盤祭での歌は、聞く人の心を打つハーモニーが響いていました。各クラス・学年から聞こえてくる、その歌を聴くと、私は癒されました。

校友会のスローガン、百花繚乱から心〜ハートフルな学校へ、一つ一つの歌声に、行動に心がこもったら、より花は美しく咲き誇ることでしょう。

また、つたない校長講話をいつも真剣に聞き入り、すばらしい感想を書いてくれました。皆さんの感想は全部目を通させていたいただきました。私の言わんとしているところを察してくれたことに感謝します。

皆さんと過ごした3年間には私にとって忘れ得ない日々です。皆さんが大好きです。これからも自分の夢、目標に向かって努力してください。

最後になりましたが、常盤中学校のますますのご発展と、ここにおられる皆様のますますのご健勝を祈念いたしました。校長退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

平成二十七年三月十八日

